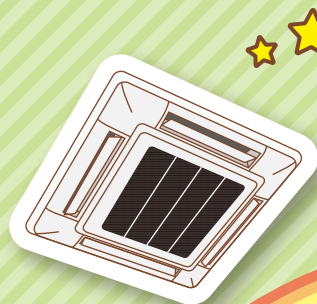


お仕事について、

プロに

聞いてみよう! **2**



はじめに

仙台市では、児童養護施設や里親のところで暮らしているみなさんが自立した時に役に立つ学習をしたり、自立後に困った時に一緒に考えて解決するアフターケアを行ったりしています。

これまでも、施設内でビジネスマナーやスマートフォンの使い方、一人暮らしのこと等を、みなさんと一緒に勉強してきました。

ー昨年から、新型コロナウイルス感染症が流行し、お友達と遊んだり、学校内での普段の生活が制限されたりしていますね。職場見学や体験に参加してもらおうと思っても、新型コロナウイルス感染症の流行により、みなさんを実際の職場に連れていくことが難しい日々が続きました。

そこで昨年に引き続き、実際に職場に行くのではなく、世の中にはどんなお仕事があるのか知ってもらうために、お仕事のプロに教えていただき、この冊子をつくりました。

「どんなお仕事をしているのか」、「そのお仕事をするためにはどのようなルートがあるのか」、「これから進路を考えていく子どもたちにメッセージ」などが書いてあるので、読んでみてくださいね。

分からない資格や言葉があったら、ぜひ自分でも調べてみてください！

2022年3月
仙台市児童養護施設等入所児童自立支援・アフターケア共同体
代表団体：特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

もしも、この冊子に掲載されている事業所の方に「もっと話を聞いてみたい」、「実際に現場を見てみたい」、「昨年の冊子も読みたい」等のご希望がある場合は、下記連絡先にご連絡ください。

仙台市児童養護施設等入所児童自立支援・アフターケア共同体

住所：仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ202号室

電話：022-341-7062

メール：yougo_af@shirt.ocn.ne.jp

HP：http://city-yougo.org/

contents



会社名 株式会社 ライブスポーツ
業 種 スイミングクラブ、スポーツクラブ、学童保育 など
ご氏名 代表取締役社長 佐藤 大介 さん

2



会社名 株式会社ファーステクノ
業 種 建設業
ご氏名 執行役員 営業・管理本部 部長 石井 暁 さん

6



会社名 有限会社マツオ建材
業 種 建設業
ご氏名 表取締役社長 佐藤 護 さん

10



会社名 株式会社 イトマンスイミングスクール
イトマンスイミングスクール向山校
業 種 スイミング指導
ご氏名 スクール長（課長） 川又 敬千 さん

13



会社名 有限会社 菊信紙工所
業 種 製本業
ご氏名 代表取締役 菊地 俊介 さん

16



会社名 株式会社日本オイラービルサービス
業 種 総合ビルメンテナンス業
ご氏名 専務取締役 長谷川 修平 さん

20



会社名 株式会社 ライブスポーツ

業 種 スイミングクラブ、スポーツクラブ
学童保育 など

ご氏名 代表取締役社長 佐藤 大介 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますか？

約35年前に創業者の現会長（佐藤博美）が「国見スイミングクラブ」を立ち上げ、その後将監に「ライブスポーツ将監」が始まり、約30年以上、子ども中心のスイミングクラブとして営業していました。

約15年前に、成人中心のフィットネス施設として「フィットネスクラブらいぶ」、約4年前には錦ヶ丘に「ライブスポーツ錦ヶ丘」が開業しています。現在仙台市内に4店舗の営業となります。

スイミングクラブの仕事内容としては、主に小学生の子どもたちが各学校より集まり水泳のスクールを実施しています。

フィットネスクラブの仕事は、成人の方々に対しての健康づくりのお手伝いとして、トレーニングジム、スタジオエクササイズ（エアロビクス、ヨガなど）、プールレッスン（泳法や水中運動など）を行っています。

その他、新規事業としてスポーツに特化した学童保育「らいぶ児童クラブ」、障害児水中運動クラブ「チャレンジドスクール」、介護保険適用の介護予防運動「ハッピーフィット」なども始めました。



働いている方たちについて教えてください。

全社員数は29名、パート61名、他業務委託のインストラクターやバスのドライバーが働いています。男女比は女性7割、男性3割位で年齢層は様々ですが主に20～40代になります。

スポーツや子どもが好きで明るく元気な社員が多いです。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

全社員が国家資格である「フィットネスクラブマネジメント検定3級」を取得しています。厚生労働省認定「健康運動指導士」「健康運動実践指導者」。

その他、水泳指導やトレーニング指導、スタジオレッスンの認定資格等、様々な資格を持った社員が在籍しています。

働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

社員たちの1日のスケジュール（シフト）は人により様々です。施設ごとに営業時間が異なり、その営業時間の中で早番、中番、遅番など1日8時間勤務をしています。

スイミングクラブの社員は勤務時間の中で1日泳法指導3～4時間、他アクアビクスやストレッチ体操などのレッスンもやります。

フィットネスクラブの社員は1日2～3時間ジムトレーナー、スタジオレッスン、プール監視、フロント、など様々な業務を行います。

その他、組織図上の担当業務やイベント準備などをキーパーの時間に実施しています。

働く上で、気をつけるように職員さんに言っていること等ありますか？

- ①お客様が、何を求めて弊社に来てくれているかの目的を追求して、それに対して真心を込めて健康づくりをサポートすること。
- ②健康づくりのサポートをする仕事なので、自分自身の健康管理をして「この人の様になりたい」と憧れるようなカッコいい人間を目指すこと。

また、チーム(会社)として意識したいこととして、

- 自主的、自発的、自律的に問題解決しようとする強い意志をもつ。
- 一部の人間だけでなく、現場すべての人間が問題解決に取り組む。
- 現場力を徹底的に磨き上げ競合他社を凌駕する優位性をもつ。

このお仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

スイミングスクールの子どもたちは、いつもご家庭や学校など異なるスイミングスクールの場所の中で最初は緊張したり泣き出す子もいます。でも子どもたちの上達力はすぐ数回でかなり泳げるようになったり、場所にも慣れて楽しそうに泳ぎコーチにも慣れてくれます。

社員であるコーチたちはそんな子どもたちの心身の成長に関われる仕事にやりがいを感じていると思います。

弊社に来ていただいている成人の会員様は主に60歳以上の高齢者の方が多いです。フィットネスでの運動を通じて、介護や医療に頼らずに「自分で動ける身体づくり」をしています。地域社会に高齢者が増えていくのは止められませんが、健康寿命を高めることに貢献できる仕事には生きがいや使命感を感じています。



採用の際に重視しているポイント等あれば、教えてください。

わが社に求められる人材(人財)

- 明朗、人と接することが好き、子どもが好き、協調性がある
- 現状に満足せずに常に新しいことにチャレンジする
- 清潔感がある、健康に関する自己管理ができる
- 運動経験がある、運動が好き、4泳法泳げる
- 運動、栄養、リハビリ、介護の知識を有する
- 最先端のテクノロジーを理解し、応用できる
- 会社の理念やビジョンに共感できる
- リーダーシップがある、会社の会計を理解できる
- 仕事を通じて人生の幸せを追い求めている



これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

仕事というのは「人の役に立つ」、「人に喜んで頂く」事だと思います。では何をもって人の役に立ち喜んで頂くのか？と考えてあなたは何をしたいですか？私たちはスポーツを通じて子どもたちの心身の成長や、成人の方々の健康づくりのお手伝いをさせて頂き喜んで頂く仕事をしています。

今のうちに様々な経験や良き人の出会いを通じて、自分がやりたいことは何かを考えてみてください。

最後に、この冊子を読んでいる皆さんへ伝えたいこと。

人が成長する時は、新しいことをやり始める時と、新たな人との出会いの時だと思います。子どものうちに経験できる事は多いに越したことはないと思うのでたくさん行動してください。

人の役に立ち喜んで頂き、やりがいや生きがいを感じられた時には自分自身も成長していることでしょう。



会社名 株式会社ファーストテクノ

業 種 建設業

ご氏名 執行役員 営業・管理本部 部長
石井 暁 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますか？

私どもの会社では、6つの部門があり①エレベーターを中心に施工・メンテナンスおこなっている【昇降機設備課】、②機械式駐車装置の施工・メンテナンスをおこなっている【駐車装置設備課】、③家庭用のエレベーターや介護・福祉機器の施工・メンテナンスをおこなっている【福祉機器設備課】の第一事業部と④エアコンの施工・メンテナンスをおこなっている【空調設備課】、⑤太陽光発電装置やLED照明の工事等をおこなっている【環境設備課】、⑥首都圏で東京メトロや私鉄の駅のホームドアの施工・メンテナンスをおこなっている【首都圏事業課】があります。ご察しの通り、弊社は機械設備の施工やメンテナンスをおこなっている会社で、機械設備の【救急車】ということで24時間365日の緊急対応をおこなっています。

働いている方たちについて教えてください。

弊社は、現在70名弱の社員がおります。男性の比率が多く女性は8名ですが、うち1名は女性のエンジニアで、今後女性のエンジニアをどんどん増やしていきたいと思っています。平均年齢は約37歳で弊社のような業態の会社では、かなり平均年齢が若いです。

また、よく工業系の大学や高校を卒業した方が多いですか？と質問を受けますが、まったくそのようなことはありません。弊社は中途入社の方が多く、

前職が引っ越し屋の会社に勤務していたとか、自衛隊に入隊していたとか、前職が機械設備に関係のない社員が多いですが、みんなそれぞれ今は活躍しています。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

先にお話しました通り6部門あるので、それぞれ必要な資格等は違ってきますが、「第二種電気工事士」はどの部門でも欲しい資格になります。なお、弊社では会社が認める資格に関して受験料や交通費、宿泊費などもすべて会社で負担しています。（一資格1回に限り）

また、国家資格や国家資格に準ずる資格を取得した場合は、年度末に受験料とは別にお祝い金の制度もあります。そのため、弊社の社員は競って資格取得に励んでいます。



働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

駐車装置設備課の平均的な1日をご紹介します。

- 8:25 ラジオ体操その後に朝礼。
- 8:40 会社出発。駐車装置設備課は2名～3名の複数で現場に向かいます。
- 9:00 某マンションの多段式機械式駐車場のメンテナンス実施
- 11:45 作業終了。次の現場に向かいながら途中で昼食
- 13:15 某商業ビルのタワー式駐車場用のメンテナンス実施
- 16:45 メンテナンス終了
- 17:15 帰社
- 18:15 社内事務処理後、帰宅

駐車装置設備課は24時間365日緊急対応していますので、故障の一報が入ればすぐに現場へ向かう体制になっています。

働く上で、気をつけるように職員に言っていること等がありますか？

とにかく安全第一です。私たちの業務は常に危険と隣り合わせの仕事なので、「作業効率を優先するよりも安全を最優先するように」と耳にタコが出来るほど言っています。また、毎年11月には協力会社様にもご出席いただき『安全大会』を開催して、みんなで安全を再認識する一日となっています。

このお仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

仕事のやりがいとなるとそれぞれ部署で違うので弊社全体の魅力をご紹介しますと、弊社のモットーは【元気で、仲良く、愉快地】で、「このモットーがいいですね」と共感され応募してくださる方がたくさんいらっしゃいます。弊社の社長は【元気で、仲良く、愉快地】さえ仕事をしてくれれば、会社は絶対右肩上がりに成長していくと言っています。

なんだかんだ会社を辞める理由って人間関係が多いですね。あと、弊社は「とりあえずやってみよう」という社風なんです。創業はエレベーターの保守業務ですが、エレベーターやっているということは他のいろんな機械の保守業務等も出来るのでは？ということで、「ファーストテクノに言えばやってくれるんじゃない？」と、異業種や他のエリアではライバル関係の会社でさえも、東北ならばお客様がお客様や新規事業を紹介してくださることが多いのです。すなわち、今のファーストテクノの姿は、お客様によって引いていただいたレールをがむしゃらに走って来た歴史で、ご支援いただいたお客様には本当に感謝しかございません。

また、こんな逸話もあります。元専務と当時の部長が以前山手線に乗っていた時に、目の前で「東北だったらどこに仕事頼んでるの？」「ファーストテクノというところだよ」という会話を偶然耳にしたそうです。元専務たちがファーストテクノの社員であることはもちろん知らないはずなのに、「あそこなら大丈夫だ、紹介してやる」と。思わず顔見合わせて笑ってしまったそうです。

新しい業務の話をいただく度に「やれるんじゃないの？」「とりあえずやってみよう!!」っていう感覚がワクワクします。チャレンジ精神が多い人間の中にと、自分も必然的に前向きな人間になっていって刺激がありおもしろいですよ。

採用の際に重視しているポイントなどあれば、教えてください。

コミュニケーション能力ですね。我が社もチームで行動することが多く、危険な作業も多いですし、お客様と対話する機会ももちろんあるので、コミュニケーション能力の高い方がポイント高いですね。

これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

私自身、恥ずかしながら高校受験も大学受験も就職活動も第一志望に合格したことがないんです。でも、その時その場所で凄く楽しい思い出や出会いがありました。この世の中で、自分の思い通りの職業に就き思い通りの人生で生涯を終える人なんて、ほんの一握りだと思います。逆にそんな人がいたら会ってみたいです(笑)

もちろん、夢を追いかけることを否定するつもりはありませんが、与えられた環境に逆らわず、そこで楽しみや生きがいを見つける人生も“アリ”なのではないかと思っています。

どんな職業に就こうとも、頑張っていれば必ず誰かは見ていてくれます。

最後に、この冊子を読んでいる皆さんへ伝えたいこと。

私が感銘を受けた言葉で【人は一生のうちに、遅かれ早かれ必ず出会うべく人に出会う。でも、常に求める心を持っていないと目の前にいても出会えない】というのがあります。若いみなさんは、これから多くの人に出会い『出会うべく人』に必ず出会ってください。日頃から、まじめに何事にも一生懸命であれば『出会うべく人』が、みなさんに近づいて来てくれるでしょう。皆さんのこれからの人生、笑顔いっぱいの楽しい人生を送れますようお祈りいたします。



会社名 有限会社マツオ建材

業 種 建設業

ご氏名 代表取締役社長 佐藤 護 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますのか？

土木工事をしている会社です。土木工事業といっても工事内容の範囲が広く、様々なことを施工しますが、例えば道路や公園の整備工事や、住宅の外構工事などの仕事をしています。

働いている方たちについて教えてください。

社員は約20人、働いている方の中には女性作業員さんもいます。女性ならではの目線できめ細かい作業をしてもらっていて、お客様の評判もとても良いです。男女平等の基本理念のもと、役割分担を決めて楽しく作業しています。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

様々な資格を取得していますが、例をあげれば、1・2級土木施工管理技士、1・2級建設機械施工管理技士、車輛系建設機械、移動式クレーン、玉掛、など様々な資格が必要になってくる業種です。有資格者の社員と一緒に働きながら丁寧に指導していきます。

本人の希望を確認し、会社が受験や講習の費用を負担しています。

働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

朝7時30分に出社し、その日の仕事で使用する材料や道具を準備した後、チーム別で各現場に向かい、朝9時頃から作業開始です。休憩は、午前と午後のドリンクタイムと、お昼に1時間です。午後の作業を終えて、退社時間が17時となります。

工事現場のほとんどが仙台市内です。



働く上で、気をつけるように職員さんに言っていること等がありますか？

建設機械を使用しますので、周囲確認し、安全運転で作業するよう心掛けています。あとは挨拶や服装、コミュニケーションを取ることも大切だと思っています。

この仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

建設業のなかでも物づくりの仕事ですので、利用者の方々から「とても良くなった」や「ありがとう」など感謝の言葉を頂くと幸せな気持ちになります。また苦労して作業した現場ほど、仕上がった時の達成感を感じられるところが魅力です。

採用の際に重視しているポイント等あれば、教えてください。

重要なポイントは【素直さ】です。能力・学歴・保有資格など査定するポイントはあるでしょうが、まずは【素直さ】や【挨拶】ができているかで、仕事上の先輩や他人の話を耳を傾けて素直に吸収できるかどうかかわかります。

仕事をする上で、とても大切なことだと思います。

これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

高校生くらいだと、将来のことを明確に決めている人って少ないと思いますし、本当にやりたい事ってなかなか見えてこないかと思います。

現状だけを見てしまい、「自分はこれしかできない」や「自分はこんなものだ」と思わないでください。身近な人や、これから出会う人たちの話に耳を傾けてみて下さい。自分で自分の可能性を狭めないでください。



会社名 株式会社 イトマンスイミングスクール
イトマンスイミングスクール向山校

業 種 スイミング指導

ご氏名 スクール長（課長） 川又 敬千 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますか？

会社の理念である『独立自尊の社会・世界に貢献する人財の育成』の下、努力することの大切さ、目標を達成することの大切さ、成功体験を積んでもらい、心知体を身につけてどんな困難なことにも立ち向かえる強い心の育成を、水泳を通じて生徒へ教える仕事です。水泳指導はもちろん、挨拶や礼儀、物を大切に扱うなども一緒に教えます。

水泳を教えるのは子どもだけではなく、健康志向の方や、競技会へ出場を目標とする大人への指導、乳幼児のベビークラスなど様々な仕事があります。フロント業務ではPC作業を始め、館内の清掃、電話対応、接客業務など様々な仕事があります。

働いている方たちについて教えてください。

社員4名、臨時従業員14名の合計18名です。水泳指導をするコーチ、机上業務を行うフロントと分かれています。子どもと接する仕事が多いため、働く人は女性の割合が多いです。働く方は、大学生から主婦の方等幅広い年齢層の方が働いています。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

社員コーチは日本水泳連盟の定める、コーチ3もしくは基礎水泳指導員を取得しています。社員フロントは日商簿記3級を取得しています。

働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

総合職、一般職によって違いますが月曜日から金曜日は11時20分から授業が始まるため、それに合わせ1時間前には出勤します。寒い季節の時は水温上げもあるため、更に1時間早く出勤をします。

午前中は大人や、ベビークラスが主なため比較的落ち着いています。

午後からはジュニアクラス(子どものクラス)が始まるため、賑やかになります。

総合職になると選手クラス(競技会に参加する人)も指導するため、朝練もあり早い時には6時00分には出勤をしています。

働く上で、気をつけるように職員さんに言っていること等がありますか？

とにかく笑顔を大切にしています。大人も子どもも笑顔で話しかけられたり、接してもらえると嬉しいと思います。人と人とが接する仕事なので、笑顔は大切です。

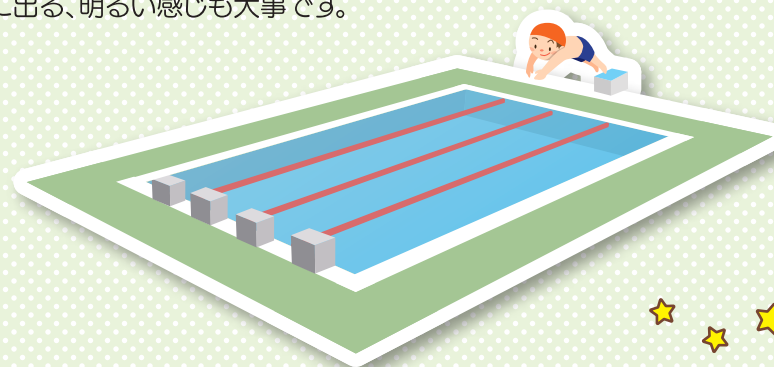


このお仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

一番は出来ないことができるようになる瞬間です。子どもや大人の方から『できるようになった』『楽になった』『上手になった』とうれしい声が聞けたときは格別です。できた時の喜びを一緒に感じられるのはこの仕事の魅力です。

採用の際に重視しているポイント等あれば、教えてください。

子どもが好き、水が好き、運動が好きというのは大事です。あとは、笑顔が自然に出る、明るい感じも大事です。



これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

大学生の時に水泳をする側から教える側になった時に、水が苦手な子が少しずつ克服し、上達していく姿を見たときにとても嬉しく、その時の子どもの笑顔は今でも忘れることがありません。

人に物を教える仕事はたくさんありますが、一緒に喜びや達成感も共有できる仕事は少ないと思います。

苦手なことでも最後までやり遂げることで自信をつけることができ、様々なことにチャレンジしたいという気持ちが沸いてくるようになると思います。



会社名 有限会社 菊信紙工所

業 種 製本業

ご氏名 代表取締役 菊地 俊介 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますのか？

印刷会社様から支給された印刷物を、本の形に加工する仕事です。

背の部分を針金で綴じる「中綴じ製本」、糊で接着して綴じる「無線綴じ製本」、ハードカバーを用いた高級感のある「上製本」等、多種の製本加工に特化しています。

また最近では巻物やご朱印帳等の特殊製品や、シルクスクリーン印刷、箔押、レーザー加工機を使った特殊加工までを行う「特殊製本」の分野にも力を入れています。

働いている方たちについて教えてください。

社員は10名で男女比は8:2、年齢層は20代から50代までとなっています。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

業務上持っている事が望ましい資格は、4tのトラックを運転できる普通自動車免許(平成19年以前に取得のもの)、フォークリフトの免許の2つです。

働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

8:30 朝礼

12:00~13:00 昼休憩

17:30 定時



製本加工は個別受注生産のため、毎日同じ生産スケジュールで工場が動くという事はほとんどありません。

働く上で、気をつけるように職員さんに言っていること等がありますか？

10年近く前の話になりますが、ある有名マンガの最新話の内容が1週早くSNSを通じて漏洩するという事件が有りました。この事件により情報を漏洩させた人物が所属する会社は、出版社から多額の損害賠償を請求される事となりました。事件を起こした人物の処遇がその後どうなったのか定かではありませんが、職務規定等を考慮すると簡単な処罰で済まされるはずもなく、きっと後悔してもしきれない結果となったことでしょう。

他人が知らない情報を誰よりも早く知ってしまうと、つい誰かに話したり、自慢したくなるのが人間の心理です。またSNS等を利用していると不特定多数の人からも注目が集まるため、「やってはいけない事」と判っていても心の抑えが効かなくなる事もあります。しかし、その心の油断が自分の一生を台無しにする可能性があるという事を、きちんと理解して欲しいと強く願います。

弊社で取り扱っている製品の中には未だ世間に開示されていない情報を含む物も多数あります。そのため情報漏洩についてのガイドラインを設け、情報の取り扱いについて厳密に取り組む様、指導しています。

このお仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

製本物の多くは定形型(例えばA4判、B5判等)です。製造業にとっては定形型の製品を大量に生産することで収益を得るビジネスモデルが基本となります。しかしながらこのビジネスモデルでは競合が多く、他社との差別化を図る事が困難です。

その様な中弊社では、非定形型や特殊な仕様の製本物を多く手掛ける事で差別化を図ってきました。その為、弊社で取り扱う製品の多くは独自の創意工夫が必要とされる製品といえます。単に機械の操作を行うだけではなくお客様からの相談に対して独自の提案をする事、そしてその結果まだ誰も見たことのないような「特殊な本」という形になって世に出る事、そこが一番の魅力ではないかと思います。



採用の際に重視しているポイント等あれば、教えてください。

柔軟な発想を持ち、チャレンジ精神がある方を希望しています。

特殊製本を設計する際、時には従来と大きく異なる手法に取り組む必要があります。そういった事に躊躇せず、自分を成長させる機会と捉えて取り組める人物であるかを重視します。

これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

『汗水流して賃金を得る』その言葉が間違っているわけではないのですが、実際の社会で求められるのは「負った責任に対して報酬を得る」という事だと思います。例えばいくら頑張っても、その製品がお客様の求める品質基準に満たなかったり、期限以内に収められなければその仕事は評価されません。たとえその時報酬が支払われても、次回以降そのお客様から依頼が来ることは無いでしょう。

お客様や会社から求められる基準を満たす仕事をする事が責任であり、その責任の対価が報酬である事を理解しましょう。「汗水流す」や「頭を使う」「スキルを勉強する」等、そういったものは仕事の本質ではなく手段の1つに過ぎないという事を知ってください。

最後に、この冊子を読んでいる皆さんへ伝えたいこと。

世の中には「自分の努力で変えられる事」と「自分の努力だけではどうにもできない事」の2つがあります。後者は主に政治や経済、世界情勢、流行などで、それらを「外部環境」と言ったりします。近年この外部環境の変化が昔に比べてとても大きくなってきています。その結果、10年先どころか2~3年先の未来を予測する事すらも困難になってきています。つまり、これからの時代を生き抜いていく為には「外部環境がどの様に変化してもそれに対応していける力」を身につけていく事が必要だと思います。

外部環境に不満や愚痴を言っても何も変わりません。自分の意志で変えられるのは自分だけです。もし上手くいかない事があったら「今の外部環境に対して自分に何が欠けているのか」を考えてみてください。問題の本質を自分自身の中に見つけ、それを認め、改善する力こそがこれからの時代に必要な「対応力」だと思います。



会社名 株式会社日本オイラービルサービス

業 種 総合ビルメンテナンス業

ご氏名 専務取締役 長谷川 修平 さん

この会社では、どのようなお仕事をしていますか？

私たちビルメンテナンスの仕事は街にあるビルや役所の建物、体育館や市民センターなどたくさんの方が利用する施設を「清潔」に「安全」に「快適」に過ごせる様に維持する事が主な仕事です。

清潔を維持するために毎日の清掃業務や床を洗ったりワックスを掛けたりする定期清掃を行っています。

安全を維持するためには警備員が建物内を巡回して不審者がいないか、危険個所がないか見回ったり、建物に入る人を受付してチェックしたりしています。

快適を維持するために設備管理の担当者が建物の温度を常に一定に保つ様、又、空気の換気がしっかり行われる様に設備管理室でその様な機械を監視しています。

私たちビルメンテナンス業はその様な仕事をしている会社です。

働いている方たちについて教えてください。

当社は現在250名くらいの方が働いています。

男女比は女性が6割、男性が4割位で20代～70代迄の方が働いています。清掃業務は女性の方が多く、警備業務は男性が多く、設備管理業務は全員男性です。

働いている方たちが持っている資格などあれば、教えてください。

清掃業務はビルクリーニング技能士や清掃作業監督者、清掃作業従事者研修指導者など。

警備業務は施設警備1号資格や警備員指導教育責任者など。

設備管理は第2種電気工事士、1・2級ボイラー技士、冷凍機械作業責任者、電気主任技術者など。

従業員は他にもたくさんの資格を持っています。



働いている方たちの1日のスケジュールについて、教えてください。

例えば清掃業務ですと、

朝7時出勤。建物の共有スペース（ロビーや廊下やトイレ）を清掃、9時頃から30分程度休憩し引続き共有スペースや事務室などを清掃したり、ゴミを回収しまとめて処分の作業を行う。12時から1時間お昼休みを取り昼食タイム、1時から残った場所を清掃したり、朝に清掃した場所を再点検し汚れていたら再度清掃を行う。2時半頃から30分休憩し引き続き残った場所を見回り清掃し、午後4時に勤務終了というスケジュールです。

働く上で、気をつけるように職員さんに言っていること等ありますか？

一番は事故のないように作業する事。作業中に転んだり、手を切ったり、階段を踏み外したりという事故が意外と多い仕事なので、安全に仕事をする事を常に伝えています。

後は仲間とのコミュニケーションをとり明るい雰囲気の職場づくりを心掛ける事。明るい雰囲気の職場には事故も少ないし働いている人もとてもはつらつとしています。

このお仕事のやりがいや魅力について、教えてください。

私たちの仕事は「縁の下の力持ち」の仕事です。

表に立ってお客様と話をしたり、車で外を回ったりという仕事ではなく、どちらかというと目立たない仕事です。だけれども世の中にはなくてはならない仕事です。

デパートや役所や街のどこかのビルに行って見て下さい。いつも過ごしやすい環境になっているし、トイレに入ってもいつも綺麗になっている。これは誰かがそうしてくれているからです。

それが当たり前と思ってなかなか気付かれませんが、私たちがそれを毎日こつこつと行っているから、皆さんが安全に快適に過ごせるんだと思える事がやりがいや魅力だと思います。

採用の際に重視しているポイント等あれば、教えてください。

一番は明るく元気にやる気のある方です。人にはそれぞれ向き不向きや得意不得意があります。「その人なりに出来る作業を元気に精一杯やろう」、そう思う気持ちが大切だと思っていますので、それを感じられる人は積極的に採用しています。

これから進路を考えていく子どもたちへ、メッセージをお願いします。

本当はたくさんの事を経験して自分のやりたい事、自分に向いている仕事を決められればいいのですが、なかなかそうも行きませんよね。

まずはいろいろと興味を持つこと。それをいろいろと調べてみて、話を聞いてみて、冊子や情報誌で情報を得て気になる何かがそこにあれば、それをとことん追求する為に進路とするのも一つと思います。

進学するにせよ就職するにせよミュージシャンになるにせよ、まずは興味を持ってそこから人生を豊かにする何かを見つけて欲しいですね。

興味をもってチャレンジすれば少々辛いことも辛抱出来るし、必ず自分の身になると思います。

失敗を恐れずに興味のある事にチャレンジ！

最後に、この冊子を読んでいる皆さんへ伝えたいこと。

数年前には考えもしなかったコロナウイルス感染症によるコロナ禍の社会。行動することによっていろいろと規制が掛けられ少し不自由な世の中になってしまいましたね。

これからも続くであろうコロナ禍の社会を、皆さんの様な若い力で少しでも明るく変えて欲しいと思います。どんな時代も世の中を変えていくのは若者の力なのでから…。



お仕事について、プロに聞いてみよう! 2

発行 仙台市児童養護施設等入所児童自立支援・アフターケア共同体
〒981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5 スカイハイツ202号室
TEL 022-341-7062

発行日 2022年3月（令和4年）

印刷 笹氣出版印刷株式会社
〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-45
TEL 022-288-5555



仙台市児童養護施設等入所児童自立支援・アフターケア共同体により作成

